

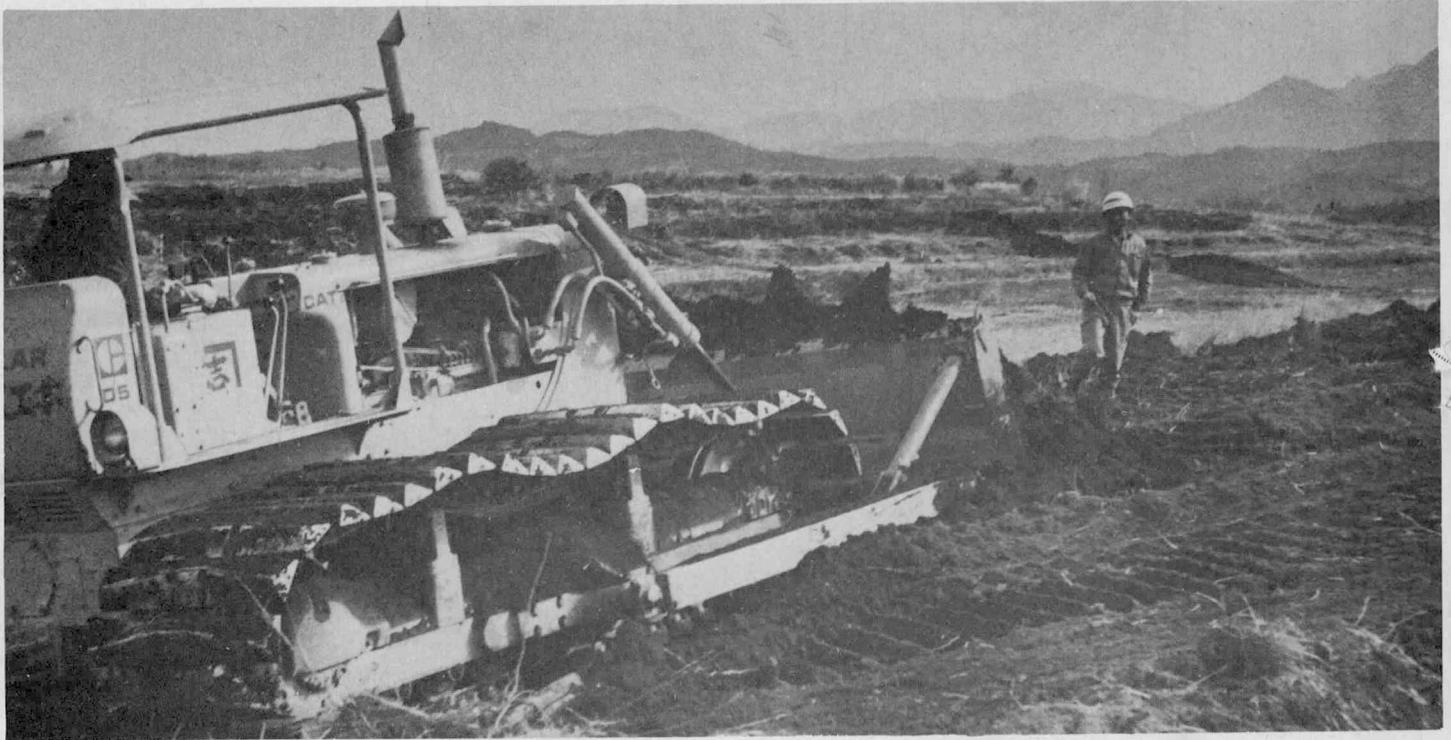


# 大報 おおおじめ

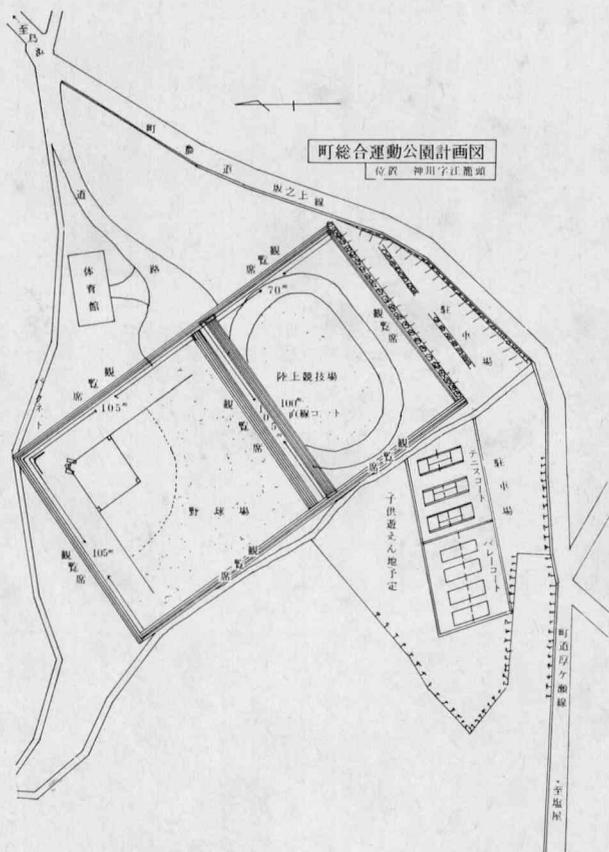
昭和50年2月5日 No. 265

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場  
発行 総務課文書広報係  
印刷 新生社印刷 (0994)3-2238

町の 昭和50年1月1日現在推計人口  
人口 男 4,519人 計 9,944人  
女 5,425人  
前月より8人増



## 建設進む運動公園



○：本年度は約五ヘクタールの敷地を造成、野球場、陸上競技場の大きな形ができる予定。水は高尾下から約四キロの距離を自然流

○：計画では、ここに野球場、陸上競技場、テニスコート、バレーコートなどを設け、また体育館、就業改善センターや子供遊園地などの建設も予定されている。

○：附近はほとんど最近造林された林地であるが、最も高い位置にあるため前方に錦江湾、左右に開聞岳、桜島を望め、また、後方には雄大な国見連山も見渡せるとあって、だれもが清々とした気持ちになれる運動公園には最適のところ。

○：そこは、町道厚ヶ瀬線と農免道路とが交差した塩屋上の海拔一五〇メートルの台地、通称「峠」と呼ばれている広々としたところである。

○：国民だれもが、いつでも自由に使って、大いにスポーツを楽しめる町唯一のスポーツ公園「町総合運動公園」の建設が、今着々と進められている。

▼来年度以降事業  
照明施設三千万円、就業改善センター及び体育館八千万円、他に子供遊園地も建設予定。施設の状況は、別図のとおり。

〔事業内容は次のとおり〕  
▼用地取得費二千万円、総面積五ヘクタール、  
▼本年度事業 造成費一千二百万円、給水施設費四百万円。

○：ことしの町民体育大会は、この真新しい町総合運動公園内の陸上競技場で行なわれる予定である。

○：この事業は、昭和四十八年から開始され、これまで県町村土地開発公社大根占支社(事務局開発課内)の手で買収が終り、造成は町の予算で進められているもの。工事は町内の株式会社竹内組が請負っている。

○：最近、町内ではめざましく社会体育が盛んになってきている。もはやこれまでのように学校の施設だけでは、不足することが関係者の間でも憂慮されていただけに、開園に対するみんなの期待は誠に大きい。

下によって水することになっている。

# 神川分団長に坂下盛雄氏 池田分団長に安水一氏

## 消防出初式

新春恒例の消防出初式は、一月六日大根占中学校グラウンドに消防団員百七十余人、県知事代理、近隣各町の消防関係者、それに町議会議員、消防後援会役員、その他町内の各関係者が出席し、盛大に挙行されました。

当日は、城ヶ崎から消防車を先頭に、全消防団員がラッパの吹奏で市中行進、町民の期待を一身に受け会場へと入場しました。

式はまず新人団者、退団者へ団長が辞令を交付、そして、団員の観閲、通常点検が行なわれ、分列行進、消防操法などの訓練も行なわれました。

出初式の花形ともいえる放水演習は、同グラウンドに自動車、可搬からの筒先約三十本をそろえ、ラッパを合図に一齐に放水、本町消防の威力を示しました。

表彰では、永い間池田分団長として務めていただいた前迫文哉さんほか、今回退団される方々に對し、町長から記念品と感謝状が贈られました。なお、県知事表彰、消防協会表彰の伝達も当日行なわれました。

当日の入退団者、受賞者は次のとおり

- 分団長 安水一(池田) 坂下盛雄(神川)
- 副分団長 中俣道夫(神川) 真茅春男(池田)
- 部長 吉井明(本部) 栗脇一徳(中央) 岩崎政春(神川) 中松正夫(池田)
- 班長 中央 本釜愛盛 野入茂弘
- 神川 神川政孝 赤石堅次 池田半下石実男 宿利原 牧原利秋 竹原慶幸 永吉辰夫 飯隈親夫 大坪一夫
- ▼入団者
- 中央 浜園俊行
- 中迫栄 西逸雄 小脇光春 湯之口健一 坪内洋 坂下重広
- 神川 岩崎恭夫 永田幹朗 秋元達矢 野間茂行
- 池田 浜田哲雄 家長近幸 鎌ヶ迫正秋 宿利原繁夫
- ▼退団者
- 中央 遊喜清範 大田中増男 磯脇未治 新田清武 本釜善行 宮脇利則
- 神川 前野満彦 段政治 水流久男
- 池田 前迫文哉 中原郁雄

- 宿利原 里瀬信夫 厚ヶ瀬義弘 落河喜代治 山崎静夫 宿利原栄造
- ▼表彰
- 日本消防協会 精績章 徳永郁夫
- 県消防協会功績章 安水一 寺田菊彦 下之園賢勇 宮下清資 水流豊武 福園勇 大迫清武 竹下誠藏 精績章 山下達雄 六反田邦三 飯隈章 栗脇一徳 福岡虎吉 西之園希 迫操 飯屋茂 二十年勤続章 中原郁雄
- 県知事表彰(十年勤続) 真茅春男 川辺鉄也 宿利原慶吉 落司栄一 岩留友吉 磯元一信 満留満穂 中松正夫 馬込香 木下十三男 今村清
- 美 落河喜代治 厚ヶ瀬義弘 小川友志 命苦勝 山崎静夫 新田清武 鳥井ヶ原光吉 福岡吉彦 山中次雄 郡勇征 中迫繁樹 船倉進 宮脇利則 堀之内政澄 鳥越年行 本釜愛盛 岩崎俊幸 河野博満 菊谷誠也 神川政孝 徳永四



感謝状を受ける  
前池田分団長前迫文哉さん

- 男 神川年彦 赤石堅次 上鶴勝己 笹原貢 笹原清香 牧原重実 毛下幸夫 押領司三夫 飯屋栄光 永吉辰夫 竹原慶幸 増田清武 田中幸男 永吉男
- 県消防協会肝属支部 十五年勤続章 菊谷誠也 大津昇 満留満穂 真茅春男 押領司三夫
- 十年勤続章 小原武雄 神川年彦 宮川正幸 尾脇正徳 永次男 毛下盛夫 岩崎幹男 永山薫 森満茂 飯隈親夫
- 町長表彰
- 大山小型運送有限公司(串良町) 木佐貫幸弘 磯元一信 下ノ園郁子

- 2月25日 所得税納税相談
- 2月27日 (於役場会議室)
- 2月下旬 成人病検診
- 2月23日 〇オリエンテイリンゲ(於宿利原)
- 2月21日 〇部落長会(於中央公民館、税法改正等説明)
- 2月19日 〇教育委員会、所得税記載指導説明会(於町中央公民館)
- 2月18日 〇文化財委員会
- 2月17日 〇家畜商総会
- 2月21日 〇妊婦検診

### 行事予定



新しく十八名が入団  
敬礼もなかなか堂に入ったもの

## 乳幼児医療費助成 4歳を6歳に引き上げる 48年度各会計決算も認定

～第9回定例町議会から～

昨年の第9回定例町議会は、さる12月24日に開会され、補正予算案3件、条例制定、改廃案8件等を審議し、当日閉会しました。

そこで、今回議決されたその主なものをお知らせします。

○大根占町重度心身障害者医療費助成条例の制定

重度心身障害者の健康の保持増進を図り、これらの方々の福祉の向上に資そうと、病院、診療所に支払った一部負担金について全額助成しようとするものです。10月1日からさかのぼって適用されます。

○大根占町乳幼児医療費助成条例の一部改正

これまでは、4歳までに満たない者について助成していましたが、6歳までに満たないものについても助成することになりました。ただし、一般診療分だけ。10月1日からさかのぼって適用されます。

○大根占町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

町議会議員の報酬を4月1日にさかのぼり、次のとおり改正しました。(いずれも月額)

議長 105,000円。副議長 83,000円。委員長 70,000円。議員 67,000円。

○大根占町町長等の給与等に関する条例の一部改正

町長、助役等の給与を4月1日にさかのぼり、次のとおり改正しました。(いずれも月額)

町長 319,000円。助役 257,000円。収入役 240,000円。教育長 240,000円。

○大根占町職員の給与に関する条例の一部改正

昨年7月の人事院勧告を受けて国家公務員の給与が改正されたので、これに準じ、町職員の給与を改正したものです。

○大根占町総合運動公園造成工事請負契約締結

町総合運動公園の造成工事を町内の株式会社竹内組(竹内実英取締役)と11,750,000円で契約することについて、議決を求めたものです。

○昭和48年度各会計決算の認定

昨年の9月議会に提出されていた昭和48年度の各会計決算は、決算特別委員会に付託され、これまで審議、今議会にその結果について委員長が報告、認定されました。内容については、11月号、12月号でお知らせしたとおりです。

○大根占町一般会計補正予算(第6号)



今回の補正予算総額は、1億6,377千円で歳出の主なものは一般職員給与改訂費。土地開発基金への繰出金ポカン貯蔵庫(丸尾に建設中)補助、老人医療費助成費などで、これを賄う歳入は、地方交付税、国県支出金、町債財産収入などがその主なものとなっています。

これで、本年度の一般会計補正予算額は、9億98,814千円となりました。



# 所得稅 納稅相談日

## 2月25日~27日

### 記載指導説明会

#### 2月19日

申告は早目に

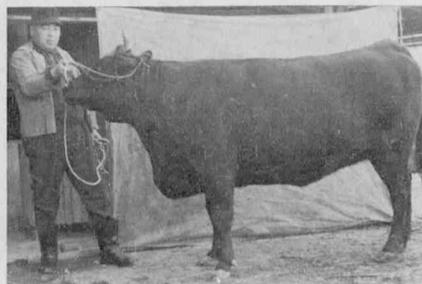
税務署では、二月十六日から三月十五日までの確定申告期間中は、所得や税額の計算方法、申告のしかたなどについて、いつでもご相談に応じます。

しかし、申告期限間近になるとたいへん混雑しますのでなるべく早目にすませてください。

なお、税務署から大根占町に出向いての納税相談と、税理士会、町役場税務課員による納税相談は、次の日程で行なわれます。

**税務署の納税相談日**  
とき 二月二十七日、午前九時から午後四時  
ところ 町役場会議室

**税理士会・役場職員  
の納税相談日**  
とき 二月二十五、二十六日の両日、午前九時から午後四時  
ところ 町役場会議室



昨年十二月開催された肉牛共進会に、中園部落の中迫虎吉さんの牛が出陣、肝属地区

### 地区で一等一席に

#### 中迫虎吉さんの牛

では一等一席、県では優等五席の立派な成績を収めました。この牛は、昨年の一月購入した生後三十二カ月になるメス牛で、体重は、なんと六百五十キロあったということでした。

また、確定申告の記載指導説明会は次の日程で行なわれます。昨年からの申告については自主記載ということで、申告者自身が所得や扶養親族等必要事項を記入し提出する方式になっていきますので、ぜひこの説明会を受講し、申告がすむうずでできるようにいたしましょう。

とき 二月十九日 午後一時から午後四時  
ところ 町中央公民館

なお、贈与税相談も次の日程で行なわれます。  
とき 二月二十日 午前九時から午後四時  
ところ 根占町町民センター  
大会議室

贈与税は、人から財産をもらったときにかかる税金ですが、うっかりして申告を忘れてあとで大変困ったという例が少なくありません。財産の贈与は夫と妻、親と子というようにおもに家族の間で行なわれることが多いために、単なる財産の名義換えには税金はかからないと思われがちですが、たとえ親子の間柄であっても贈与税の対象になります。

### 小型船舶所有の 皆 様

船舶安全法の改正により、小型船舶(長さ12メートル未満、ただし、漁船、ヨット、エンジンのない船を除く。)は、日本小型船舶検査機構の検査を受けないと、運航ができなくなります。

検査期限は、船の長さなどによって異なりますが未検査船は、検査が終了するまで調査標識票を船体に貼付し、運行することになっています。

町役場経済課では、現在町内の船の所有者を把握し、各所有者に対し指導していくことにしていますので、小型船舶を所有されている方は、同課に申請されるようお願いいたします。なお、詳しいことについては同課へお問い合わせください。



### 山下辰二さん

#### 全国表彰される

これは、永年にわたり子ども会や少年団体の育成に尽くされ、その成果が顕著な人に対して全国から十名程度表彰されるものです。

山下さんは、現在、町体協体力づくり部副部長、交通安全協力員、大根占警察署少年補導員としても、広く子どもたちの健全育成を目指して日夜活躍されています。

この表彰に対して、町民こそって祝福の拍手を送るとともに、今後も、本地域の子どもたちのために活躍されるよう期待したいものです。

なお、表彰式は二月九日東京で行なわれます。

子ども会  
全国連合会



### 私は青春を

#### こんなに過ごしたい

#### 溝口幸生

みなさん青春とはいったい何なのでしょう。そして何を考え何をしなければならぬのでしょうか。

最近、よくスポーツ人を中心にくりひろげられるような華々しい青春の物語が報道されているようです。ひとつの目標に全てを掛け、苦を苦ともせず多くの仲間たちと友情を育て、そして力を合せ栄光をつかむ、そんなスポーツに自分の一度しかない青春を掛け、かけがえのない青春時代を満喫する。

こんなカッコいい青春が近い青春のイメージとなっていて、こんな過ごし方のできる人は本当にすばらしいと思います。しかし、わたしには到底そのような青春は過ぎせそう。

わたしは現在大根占電報電話局の線路課に勤務しています。線路職といえどもみなさんの中にはご承知の方もおられるでしょうか、仕事の内容は穴を掘ったり、電柱を建てたり、電話機を取り付けたりなど、ほとんど屋外での仕事です。

初めは、わたくしのこの体からして果たしてこのような仕事で自分がやれるだろうかなどと、職が決まっても迷っていました。そうしている内に

一致協力が必要とされます。こうして一日一日と行程は進んでゆき、遂に半年間の訓練が終了しました。本当に一日一日が有意義でした。でもこんなに語るわたくしはありますが、その間、幾度となく座折し、止めようかと思った日が少なくありませんでした。そんなとき励みになったのは同じ仲間たちでした。負けてたまるかみんなも苦しいのだ。自分だけじゃないのだと思いつき、やっとなんか思いついたような気がしました。今わたくしは、こんな仕事を持つことができている。華々しい青春などというものは遠い生活ですが、わたくしはどろどろの仕事をやる度に、あ、今日もよくやったなあ、と仕事と共に青春を生きている、そんな自分の姿が嬉しく思われるのです。

昔の人の格言に「若い内の難儀は買ってでもせよ」とか、というのがあります。竹は節があるからこそ成長し、そして丈夫にも育つのです。人間も同じだと思います。難問にぶつかってこそ成長し、強くなるのです。難問が大きければ大きい程人間としての成長も大きいと思います。わたくしは青春を鉄の熱い内だも思っています。少しは少しくも多くの苦勞を体験し、そしてその苦勞を積重ね、自信をつけ信念を持ってしっかりと過ごして行きたいと思っています。

このかけがえのない青春を

# お知らせ

## 国民年金から

### ★五年年金の請求

明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた方で、昭和四十九年十二月で保険料納付のおわった方は、役場住民課年金係で年金の請求手続きをしてください。

請求手続きには、印かんが必要で、

### ★再開五年年金の保険料納入

昭和四十八年十月から昭和四十九年四月頃までに五年年金に新しく加入された方は、保険料を納入する時期となりました。

納入金額は五万五千円です。五月までに納入されますと、六十五才以上の方には、七月から年金が支給されることとなります。

### ★受給権者現況届の提出

拠出制の老令年金を受給されている方は、受給権者現況届を役場の証明を受けて二月十五日までに、国に提出することになっています。

これをしないと、六月からの年金支給が停止されますので、早めにいたしましょう。

### ★保険料が上りました

昭和五十年一月分から基本

年金保険料が千円になりました。また、これによって附加年金保険料も千五百円となりました。

## 民生・児童委員が 変りました

昨年の十二月一日から民生児童委員が一部変りました。新しい委員の方々と担当地区は、次のとおりです。

なお、これまで同地区を永い間担当していただきました前委員のみなさん誠に苦勞さまでした。厚くお礼申し上げます。

- 清野善作 麓 弓場下 鳥井 戸一、二区
- 黒瀬幸夫 塩屋 城ヶ崎 瀬戸山 六反田
- 水口正助 瀬戸山 六反田 中園 宮脇 上ノ 宇都 山添
- 前委員 松元清二 城下 数夫
- 前委員 松元清二 城下 数夫

## 大腿四頭筋

### 拘縮症相談

昨年、県が実施した大腿四頭筋拘縮症患者の調査により、県内に九人、鹿屋保

戦時中、防空に従事して死傷した警防団員等に対し、国から特別支出金が支給されることになりました。当時、消防、監視、救護等に従事して死亡された方の遺族又は負傷された方は、役場総務課消防交通係へご相談ください。

健所管内に二人という調査結果がでたそうです。この調査で、本県は特別地域に多発しているなどの恐れはありませんが、県としては個別の問い合わせの状況等からみて、更に潜在患者の把握と適切な指導をする必要があるということから、現在保健所で実施している療養相談日と

併せて、大腿四頭筋拘縮症の相談を次のとおり実施することになりました。  
相談日 毎月第二木曜  
受付 十三時から十五時  
内容 肢体不自由児 育成医療相談  
大腿四頭筋拘縮症相談

戸籍に関する情報は  
ホームページ上では  
掲載していません



### ▼町社協へ

(カッコ内は故人)

- 諏訪原サダ子(武二) 皆倉 磯口 弘(アグリ) 鳥浜
- 岡部輝美(ミキエ) 旭町 北ムツミ(満雄) 城ヶ崎
- 宿利原青年団から 金一封
- 木場の坂元左武郎さんから 金一封
- 塩屋の磯元一信さんから 金一封
- 木原の木佐貫幸弘さんから 金一封

### ▼町役場へ

- (町広報紙送付に対する謝礼) 吾平町在任の番園清治さんから 金一封
- 茨城県在任の野間克矢さんから 金一封

### ▼錦江園へ

- 大阪市在任の入科統一さんから 金一封
- 大阪市在任の東末夫さんから 金一封
- 大阪市在任の中島洋美さんから 金一封
- 福岡県在任の大山藤一郎さんから 金一封



めばえ保育園が慰問

### ▼すずしろの里へ

- めばえ保育園から モチ
- 日本専売公社から タバコ
- 塩屋の北三郎さんから
- 本町の川越薬局から ミカン、白菜
- サロンパス 木場の坂元左武郎さんから
- ポンカン 神川中の宮園シノさんから
- ポンカン 塩屋の矢野鉄雄さんから
- ポンカン 山ノ口青年団から モチ
- 法輪保育園から ミカン、菓子
- 宿利原青年団から ダイコン
- 京町の浜崎幸雄さんから
- ポンカン 木場の坂元左武郎さんから
- ポンカン 長崎県の谷山継夫さんから
- ミカン 山ノ口青年団から モチ
- モチ 鹿児島市の坂口徳幸さんから
- 金一封 塩屋の上杉工さんから
- ダイコン